



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 ライト工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1926 URL <https://www.raito.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿久津 和浩
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長 (氏名) 西 誠 TEL 03-3265-2555
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月3日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	54,967	△0.2	5,503	4.6	5,598	4.2	3,768	5.0
2024年3月期中間期	55,075	6.3	5,262	5.4	5,370	1.0	3,587	△2.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 3,145百万円 (△35.5%) 2024年3月期中間期 4,874百万円 (11.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	79.83	—
2024年3月期中間期	73.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	121,523	87,089	71.0	1,866.43
2024年3月期	124,447	91,094	72.5	1,877.46

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 86,248百万円 2024年3月期 90,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	70.00	70.00
2025年3月期	—	30.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	3.1	13,700	21.8	13,900	19.7	9,500	16.1	197.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	48,385,450株	2024年3月期	52,145,450株
2025年3月期中間期	2,175,313株	2024年3月期	4,107,272株
2025年3月期中間期	47,198,605株	2024年3月期中間期	48,778,968株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しに足踏みが見られるものの、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景に、緩やかな回復が続きました。一方で、円安基調の継続や物価上昇、海外経済の減速など、わが国の景気を下押しするリスクもあり、先行きについては依然不透明な状況が続いております。

建設業界においては、堅調な企業収益を背景に、設備投資を中心とした民間非住宅建設投資が堅調に推移しています。また、防災・減災、国土強靱化及び将来を見据えたインフラ老朽化対策を主軸とする政府建設投資も高水準で推移しており、引き続き良好な受注環境が続いています。

このような状況のもと、当社グループの当中間連結会計期間における受注高は、当社専門土木分野及び建築分野ともに前年同期を上回って推移したものの、前年第1四半期に受注した米国子会社の大型地盤改良工事による反動減などにより、792億4千4百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

売上高は、当社建築分野において着工間もない工事が多い端境期に入っていることを背景に、549億6千7百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

利益面では、売上高は減収となったものの、当社及び連結子会社において採算性が向上したことにより、売上総利益は116億5千5百万円(前年同期比5.4%増)となりました。

また、営業利益、経常利益につきましては、売上総利益が増加したことにより、各々55億3百万円(前年同期比4.6%増)、55億9千8百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、37億6千8百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

なお、当中間連結会計期間における受注高・売上高・次期繰越工事高の状況は以下のとおりです。

事業・工種別	受注高(単位:百万円)		売上高(単位:百万円)		次期繰越工事高(単位:百万円)	
	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期
斜面・法面对策工事	24,427	24,844	15,488	14,384	22,490	26,760
基礎・地盤改良工事	39,491	32,025	23,979	26,181	41,908	38,324
補修・補強工事	4,644	5,095	3,959	4,263	8,369	8,138
環境修復工事	727	1,618	1,223	461	1,962	1,869
一般土木工事	2,976	1,987	1,694	2,164	3,076	2,867
建築工事	13,251	12,603	8,107	6,662	19,707	22,022
その他工事	638	1,069	508	697	627	900
建設部門計	86,157	79,244	54,922	54,816	98,141	100,884
商品・資材販売部門	—	—	153	151	—	—
合計	86,157	79,244	55,075	54,967	98,141	100,884

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

資産につきましては、受取手形・完成工事未収入金等の減少により、前連結会計年度末に比べ29億2千4百万円減少いたしました。

(負債)

負債につきましては、未成工事受入金増加により前連結会計年度末に比べ、10億8千万円増加いたしました。

(純資産)

純資産につきましては、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加が、自己株式の取得による減少を上回ったため、前連結会計年度末に比べ、40億4百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日に発表しました2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	30,933	34,489
受取手形・完成工事未収入金等	37,928	34,426
電子記録債権	3,454	3,420
有価証券	3,999	—
未成工事支出金	1,501	2,371
商品及び製品	16	19
材料貯蔵品	834	633
未収入金	741	635
その他	2,114	2,139
貸倒引当金	△41	△33
流動資産合計	81,483	78,102
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	7,831	7,615
機械・運搬具(純額)	5,316	5,686
土地	11,361	11,361
リース資産(純額)	80	117
建設仮勘定	599	1,506
その他(純額)	543	691
有形固定資産合計	25,732	26,977
無形固定資産		
のれん	426	382
その他	306	291
無形固定資産合計	732	673
投資その他の資産		
投資有価証券	8,788	8,676
退職給付に係る資産	2,928	2,915
繰延税金資産	751	366
その他	4,395	4,173
貸倒引当金	△364	△362
投資その他の資産合計	16,499	15,769
固定資産合計	42,964	43,421
資産合計	124,447	121,523

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,524	10,123
電子記録債務	7,868	8,109
短期借入金	1,438	1,589
未払法人税等	1,883	1,630
未成工事受入金	1,799	2,813
完成工事補償引当金	109	111
工事損失引当金	205	1
未払費用	3,023	2,886
その他	5,356	5,998
流動負債合計	32,209	33,263
固定負債		
長期借入金	62	59
長期未払金	68	37
リース債務	53	103
繰延税金負債	7	9
再評価に係る繰延税金負債	769	769
役員株式給付引当金	111	120
その他	69	69
固定負債合計	1,143	1,169
負債合計	33,352	34,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,119	6,119
資本剰余金	6,447	6,447
利益剰余金	78,867	74,408
自己株式	△4,951	△3,875
株主資本合計	86,483	83,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,804	1,787
土地再評価差額金	△1,120	△1,120
為替換算調整勘定	2,217	1,714
退職給付に係る調整累計額	805	765
その他の包括利益累計額合計	3,706	3,147
非支配株主持分	905	841
純資産合計	91,094	87,089
負債純資産合計	124,447	121,523

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高		
完成工事高	54,922	54,816
兼業事業売上高	153	151
売上高合計	55,075	54,967
売上原価		
完成工事原価	43,909	43,204
兼業事業売上原価	111	107
売上原価合計	44,020	43,312
売上総利益		
完成工事総利益	11,013	11,611
兼業事業総利益	41	44
売上総利益合計	11,055	11,655
販売費及び一般管理費	5,792	6,152
営業利益	5,262	5,503
営業外収益		
受取利息	51	64
受取配当金	79	93
受取ロイヤリティー	8	7
受取保険金	9	33
受取賃貸料	164	206
為替差益	94	—
持分法による投資利益	—	16
その他	51	53
営業外収益合計	459	476
営業外費用		
支払利息	69	49
支払手数料	7	9
支払保証料	33	25
賃貸収入原価	169	208
為替差損	—	32
持分法による投資損失	9	—
その他	62	57
営業外費用合計	351	381
経常利益	5,370	5,598
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前中間純利益	5,370	5,600
法人税、住民税及び事業税	1,654	1,464
法人税等調整額	185	398
法人税等合計	1,839	1,862
中間純利益	3,530	3,737
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△56	△30
親会社株主に帰属する中間純利益	3,587	3,768

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	3,530	3,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	665	△16
為替換算調整勘定	417	△338
退職給付に係る調整額	△6	△39
持分法適用会社に対する持分相当額	267	△197
その他の包括利益合計	1,344	△591
中間包括利益	4,874	3,145
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,890	3,208
非支配株主に係る中間包括利益	△15	△63

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,370	5,600
減価償却費	1,319	1,449
のれん償却額	23	22
固定資産除売却損益(△は益)	0	△1
持分法による投資損益(△は益)	9	△16
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△10
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△191	1
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△7	△204
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△8	△44
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△7	9
受取利息及び受取配当金	△131	△158
支払利息	69	49
手形売却損	2	5
売上債権の増減額(△は増加)	10,333	3,343
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△774	△871
棚卸資産の増減額(△は増加)	56	181
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,001	△118
未成工事受入金の増減額(△は減少)	354	1,013
その他	△2,362	△511
小計	11,053	9,738
利息及び配当金の受取額	135	162
利息の支払額	△69	△49
手形売却に伴う支払額	△2	△5
法人税等の支払額	△2,150	△1,529
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,966	8,316
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△999	—
有形固定資産の取得による支出	△1,350	△1,883
有形固定資産の売却による収入	0	101
無形固定資産の取得による支出	△61	△31
投資有価証券の取得による支出	△222	△78
関係会社貸付金の回収による収入	2	2
投資不動産の取得による支出	△1	—
投資不動産の売却による収入	—	280
保険積立金の積立による支出	△282	△296
保険積立金の払戻による収入	—	182
その他	△32	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,949	△1,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△137	219
長期借入金の返済による支出	△33	△30
リース債務の返済による支出	△19	△8
自己株式の取得による支出	△773	△3,777
配当金の支払額	△2,995	△3,364
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,959	△6,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	197	△126
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,254	△444
現金及び現金同等物の期首残高	29,605	34,933
現金及び現金同等物の中間期末残高	31,860	34,489

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設事業		
売上高			
外部顧客への売上高	54,922	153	55,075
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	543	545
計	54,925	696	55,621
セグメント利益	5,245	15	5,261

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品資材販売事業、リース事業及び訪問介護事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,245
「その他」の区分の利益又は損失(△)	15
セグメント間取引消去	0
中間連結損益計算書の営業利益	5,262

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設事業		
売上高			
外部顧客への売上高	54,816	151	54,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	23	573	597
計	54,839	725	55,564
セグメント利益	5,482	20	5,503

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品資材販売事業、リース事業及び訪問介護事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,482
「その他」の区分の利益又は損失(△)	20
セグメント間取引消去	0
中間連結損益計算書の営業利益	5,503

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。